

東北文化学園大学の耐震化率について

(2021年4月1日現在)

本学の校舎は、すべて新耐震基準導入以降に新築しているため、**耐震化率は100%**です。

なお、耐震化率とは、本学が使用する建物面積のうち、1981年6月1日改正の新耐震基準（建築基準法施行令）施行以後に建築された建物及び新耐震基準施行以前に建築された建物のうち耐震化済の建物面積の割合のこと입니다。

(A) 新築年月日が1981年6月1日以降の建物の延床面積合計 57,612 m²

(B) 本学が使用する建物の延床面積合計 57,612 m²

耐震化率 : (A) ÷ (B) = 100%

【参考】各建物の新築年月及び延床面積

建物名称	新築年月	延床面積 (合計: m ²)
1号館	1990年3月	18,192
2号館	1994年5月	14,344
3号館	1991年9月	13,070
4号館	1997年2月	1,455
5号館	1999年6月	6,681
体育館	1999年1月	3,023
ラウンジ棟	2000年1月	168
厚生棟	1998年3月	679
合計		57,612

※2号館、4号館、ラウンジ棟及び厚生棟については、それぞれの建物の総面積を表示しています。